

令和1（2019）年度第1回（通算第8回）

研究ブランディング事業推進委員会 議事録

会議名	研究ブランディング事業推進委員会	委員長	等々力	副委員長	根本
	委員：木藤、廣田、益山、矢崎、山本、松尾、赤羽(研)、中村(礼)、 田邊、松島、中村(文)、近藤			欠席：柄山	
	協力員：水野、熊谷、飯澤、土井				
開催日時	2020年2月7日	14:00~16:00	会場	4号館大会議室	
議題・報告・連絡事項			審議・報告・連絡等の概要		
<p>【審議事項】</p> <p>1. 文科省の打ち切りに伴う2020年度以降の松本大学研究ブランディング事業のあり方について</p> <p>1) 事業内容の多角化</p> <p>2) 2022年度の企業化を前提にした収益化促進</p> <p>3) 上記1)2)を達成するための組織改変</p> <p>4) 検討事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本委員会について ・名称について ・会計方法について 			<p>等々力委員長より、昨年度の文部科学省研究ブランディング事業打ち切りを受け、来年度以降の松本大学研究ブランディング事業のあり方について、資料をもとに、概略以下のとおり報告がなされ、承認された。</p> <p>これまでは、企業従業員の運動促進プログラムであるタグフィットネスを中心に事業を推進、展開してきたが、収益事業として切り替えていくにあたり、タグフィットネスの推進のみならず、体力測定や運動・栄養指導業務など様々なサービスを実施していく。</p> <p>これまでどおりタグフィットネスの推進を継続しつつ、上記1)で述べたように、事業の多角化を図り、さらなる収益増加を見込んで営業活動を実施していく。</p> <p>2020年4月1日を切り替えとし、松本大学研究ブランディング事業推進室を解消し、事業内容を本学地域健康支援ステーションの活動内容に含めることとし、ステーションスタッフにも積極的な参加及び協力をお願いする。</p> <p>研究ブランディング事業の打ち切りに伴い、松本大学研究ブランディング事業推進委員会は解散する。</p> <p>「松本大学研究ブランディング事業」ではなく、事業内容のイメージを伝えやすい、例えば「松大ヘルス・プロモーション事業」など、名称変更を検討する</p> <p>地域健康支援ステーション内で会計を統一する方向で進めていく。そのうえで、地域健康支援ステーションとブランディング事業のサービス料金や内容のすり合わせを行う必要がある。会計方法については、大学事務局と打合せのうえ決定する。</p>		

2. 2019年の事業報告について	<p>中村(文)委員より、2019年度に取り組んだ諸事業について、資料をもとに、概略以下のとおり報告がなされた。</p>
1) タグフィットネスの効果検証事業	<p>① 企業従業員を対象としたタグフィットネスの効果検証事業 企業従業員を対象としたタグフィットネスの効果検証事業として、(株)池の平ホテル&リゾート及び関連協力企業、エア・ウォーター(株)、計16社約340名の計測を実施した。現在、池の平ホテル関連企業は数社を除き、すべての計測を終了しており、数社の最終計測を実施中である。エア・ウォーター(株)では、4月中旬に3度目計測がすべて終了予定である。</p> <p>② 自治体住民を対象としたタグフィットネスの実施 昨年度より実施中である原村の住民100名を対象としたタグフィットネスについて、3月に最終計測を実施予定である。松本市では、特定健診時に、住民に体力測定を実施する「体力検診」を今年度より開始した。内容は、形態測定や体力測定(握力・長座体前屈・脚筋力)をした後、個別のフィードバックや運動指導を実施。年間12回、延べ人数200名程であった。安曇野市では、今年度より「自転車を活用した健康づくり実証実験」を実施。計25名を対象に、体力測定2回、運動指導・栄養指導各種を土井協力員及び水野協力員を中心に実施した。</p>
2) タグフィットネス及び体力測定の営業推進	<p>① 長野県内企業、自治体、各種団体への営業推進 県内の企業や自治体を中心に、タグフィットネスの営業推進を実施した。タグフィットネスのみでなく、体力測定や講座・指導なども踏まえ、営業先を広めるべく努めた。</p> <p>② タグフィットネス及び体力測定の実施 営業推進にて契約した企業へのタグフィットネス及び体力測定を実施した。来年度も実施予定である。</p>
3) 「ヘルス・ツーリズム」に関する企画の実施	<p>① モニターツアーの実施 2019年11月22日(金)、(株)池の平ホテル&リゾートにて、益山先生監修のもと、モニターツアーが実施された。40名の対象者に対し、体力測定や運動指導などを実施した。</p> <p>② 「ヘルス・ツーリズム」講演会の実施 2019年12月10日(火)、本学524教室にて、ヘルス・ツーリズムに関する講演会を実施。基調講演としてチェコのパルドビツチ</p>

	<p>エ大学よりマーティン・ムスタルカ氏を招き「欧州の自転車観光開発先進事例」を、特別報告として、鈴木雷太氏と小口良平氏からそれぞれ講演いただいた。参加者は、学内外から 170 名ほどであった。</p>
<p>4) シンポジウム・セミナー等の開催</p>	<p>①2019 年度に推進室主催(共催)で実施されたシンポジウムやセミナー等については、大塚製薬主催の健康経営ライブオンセミナーとして、2019 年 5 月 31 日(金)に「職場における熱中症メカニズムと予防策」、2019 年 10 月 10 日(木)に「健康経営の今後の課題」の 2 件を開催した。</p>
<p>5) 推進室員の活動</p>	<p>研究ブランディング事業推進室、推進室員の主たる活動内容は以下のとおりである。</p> <p>①審議事項 3-1)①②の参加企業従業員と、原村・松本市・安曇野市住民に対する体力測定及び運動指導、データ管理等の実施。</p> <p>②「タグフィットネス」に関する広報・販促活動</p> <p>③タグフィットネスのデモンストレーション実施(2回) 「松本市ノーマイカーデー」「NBS まつり」にて脚筋力測定及び運動指導の体験会を実施</p> <p>④学会発表・論文投稿 日本ウォーキング学会にて口頭発表を実施。また同学会誌に論文掲載予定。</p>
<p>6) 契約指導員の拡充</p>	<p>昨年度より拡充を図っている管理栄養士・健康運動指導士の契約指導員の拡充を実施した。</p>
<p>3. 2019 年度決算について</p>	<p>近藤委員より、2019 年度の事業決算について別資料をもとに報告がなされ、異議なく承認された。</p>
<p>4. 2020 年度事業計画について</p> <p>1) 業従業員を対象とした「タグフィットネス」の効果検証事業について(継続)</p> <p>2) 企業従業員を対象とした「タグ</p>	<p>2020 年度の事業計画について、資料をもとに、概略以下のような説明、紹介がなされ、承認された。</p> <p>企業従業員を対象としたタグフィットネスの実施について、エア・ウォーター(株)企業従業員に対し、最終の体力測定や運動指導、データ管理を実施する。</p> <p>企業従業員を対象とした「タグフィットネス」に関する 2020</p>

<p>フィットネス」や体力測定の実施 (新規契約)</p>	<p>年度の新規契約(見込みを含む)は、約 270 名の予定している。</p>
<p>3) 自治体住民を対象とした「タグ フィットネス」や体力測定の実施</p>	<p>自治体住民を対象とした「タグフィットネス」や体力測定の実施 については、2019 年度の原村、松本市、安曇野市に加え、営業推 進を行い、約 600 名が見込まれる。</p>
<p>4) 推進室要員の協力業務</p>	<p>今年度実施した、原村「春夏秋冬健康チャレンジプロジェク ト」への講師派遣、城西病院への健康運動指導士派遣を継続して 実施する。その他、講師派遣先の拡充を行う。</p>
<p>5) ヘルス・ツーリズム</p>	<p>益山先生を中心に、2020 年度もヘルス・ツーリズムに関する企 画を継続していくことが提案され、承認された。2020 年度は、 2019 年度に実施したモニターツアーの評価・検討や、おもてなし ガイドの養成講座を実施していく。</p>
<p>5. 2020 年度予算について</p>	<p>近藤委員より、2020 年度の事業予算について別資料をもとに報 告・提案がなされ、異議なく承認された。</p>
	<p style="text-align: right;">以上</p>